平成29年9月26日 (火) 石川県教育委員会事務局文化財課 埋蔵文化財センター駐在 担当者 山川 (やまかわ) 内 線 6540 直 通 229-4477

平成29年度 第2回ホール展について

石川県教育委員会では、石川県埋蔵文化財センターを会場に平成29年度 第2回ホール展を下記のとおり開催しています。

記

1 テ ー マ 第2回ホール展「口能登・中能登の古代遺跡 - 発掘でわかる新事実- 」

2 内 容 近年発掘調査した、能登の古代遺跡を3か所取り上げます。 幾度も土砂災害をうけながら集落や耕作地として利用され 続けた「羽咋市四柳白山下遺跡」、特殊な文字の墨書土器が 見つかった「志賀町福井ナカミチ遺跡」、能登国分寺の伽藍地 北辺が確認できた「七尾市能登国分寺跡」などの発掘成果を 紹介しています。

3 期 間 平成29年9月16日(土)~12月17日(日)会期中無休 開館時間:9時~17時(入館は16時30分まで)

4 会 場 石川県埋蔵文化財センター 本館1階 ホール (金沢市中戸町18番地1)

5 入 館 料 無 料

6 主 催 石川県教育委員会・(公財)石川県埋蔵文化財センター

7 問 合 せ 先 石川県埋蔵文化財センター普及啓発担当 電話:076-229-4477

平成29年度 第2回ホール展

回能者中能者の古代遺跡 ●発掘でわかる新事実

平成29年9月16日(土)~12月17日(日)

会期中無休 入場無料 9時~17時(入館16時30分まで)



(七尾市)

能登国分寺伽藍地の北辺を区画する柱列 や、寺院関連施設の存在がわかった



福井ナカミチ遺跡(志賀町) 特殊な文字の墨書土器などが出土し 寺院関連の集落と考えられる



よつやなぎはくさんした 四柳白山下遺跡(羽咋市) 土砂や土石流を幾度も受けながら 集落や水田がつくられ続けた

展示場所:石川県埋蔵文化財センター 本館1階ホール

金沢市中戸町 18-1 Tel076-227-4499

(お問合せ:普及啓発担当まで)

主催:石川県教育委員会・(公財)石川県埋蔵文化財センター